

2025年度 美術学部・大学院美術研究科 派遣交換留学生募集要項（1月選考）

美術学部・大学院美術研究科では、下記のとおり、2025年度派遣交換留学生を募集します。
（※各大学の募集内容は、先方の都合により変更となる可能性があります。その際は速やかにお知らせしますが、応募を検討中の方はまずインターナショナル・コーディネータへご相談ください。）

記

1 協定校・派遣人数

国立高等装飾美術学校（ENSAD）	フランス／パリ	2名
アールト大学（Aalto ARTS）	フィンランド／ヘルシンキ	1名
ナスカド大学（NSCAD）	カナダ／ハリファックス	1名
ベルゲン大学（UiB）	ノルウェー／ベルゲン	1名

【今期からの主な変更点】

※大学院生を対象としたベルゲン大学の派遣先は Design のみ（Fine Art は応募不可）です。
（学部生を対象としたプログラムは Fine Art、Design 共に応募可）

（各校詳細は別紙1【交換留学・交流協定校】を参照。他の協定校の募集は4月を予定）※

※ 2025年度は、ロイヤルカレッジオブアート（RCA／英）への派遣交換留学生の募集は行いません。（2026年度以降も同様となる見込みです。）

2 留学日程

2025年7月～2025年1月中旬

（具体的な期間は大学によって異なるほか、事前に語学学校通学、オリエンテーション等、準備期間が必要な場合があります。）

3 留学費用

留学費用は自己負担とする。

（現地の経済状況によりますが、渡航費、生活費、制作費、現地での研修費等に総額約120万円～150万円程度が必要）

4 費用補助及び奨学金

- ・ 大学から交換留学生派遣費用を補助

【参考実績】30万円/人（派遣者数等に応じて減少する場合があります。）

※ 今年度から派遣交換留学奨学生制度は廃止となりました。代替りとなる奨学制度については現在検討中です。

※ 美術教育後援会会員には、同会より別途補助を予定

5 学費

本学の授業料を納めることで協定校への入学料及び授業料は免除になります。

6 選考日程

(1) 書類受付

2025年1月9日（木）13時（厳守）

※13時を過ぎたものは一切受け付けません。

(2) 応募方法

以下の応募フォームからお申込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdIjoAkbpYNEJ92oJiWGcxShRUbl30G5c5yo5s-QZoNX2VCcA/viewform?usp=sf_link

・ 証明書やポートフォリオ等の添付書類も上記フォームから pdf 形式等で提出してください。

・ 大学発行の学生メールアドレス (@st.kcua.ac.jp) へのログインが必要です。



(3) 面接

1月16日（木）午後予定（対面実施）

面接順は1月10日（金）中に学生メールアドレス宛にお知らせします。

(4) 結果発表

1月27日（月）午後（予定）

※交換留学生に決定した場合でも、今後の社会情勢によっては、大学として派遣を取り止めたり、協定校から募集や受入内諾が取り下げられたりすることがあります。また、当初の予定より大幅に留学期間が変更される場合があります。予め了承の上、応募してください。

7 応募資格

- ・ 海外生活に適応できる能力と留学に必要な語学力を有していること。
- ・ 原則として、派遣時に最終学年の学生は、交換留学までに交換留学期間中の後期の各自の専攻が開講する必修科目を除く卒業・修了に必要な単位が全て取得できていること。

8 提出書類

- (1) 応募願書（Google フォームにより、適宜資料を添えて応募すること）

- (2) 作品ポートフォリオ（芸術学専攻は、論文等の写し）
- (3) 推薦状（大学院生は担当教員、学部生は所属専攻の教員の作成によるもの。日本語可）
- (4) 語学の能力を証明する書類（TOEIC、TOEFL、IELTS、英検等の証書）がある場合は、添付資料として提出しても良い。

※書類(2)～(4)は全てデータ（pdf形式）をGoogleフォーム経由で提出すること。

9 審査基準

以下の審査基準に基づいて、派遣交換留学生の書類・面接審査を行います。

- (1) 希望大学への志望動機が明確に説明できているか。
- (2) ポートフォリオ・作品・論文等のレベルが派遣に足るものであるか。
- (3) 留学期間中の研究計画に具体性があり、留学後も含め制作・研究に対する意欲と明確な方向性が提示できているか。
- (4) 留学に必要な語学能力を有しているか。
- (5) 語学学習・渡航準備などの計画が適切に立てられており、実行性があるか。
- (6) 担当教員と相談の上、交換留学前後の履修計画が適切に立てられているか。

【その他、参考とする資料】

- ・ 学部の語学成績（学部生及び大学院内部進学者）
 - ・ 修士入試成績（総合成績／順位／語学成績）
- （※審査終了後、選外者は選外理由を開示請求できます。）

10 履修登録及び単位の扱い

- ・ 交換留学の期間について、本学の学科科目は一切登録することができません。各自の専攻が開講する必修科目のみ登録できます。
- ・ 協定校での修了証明書、留学レポート、帰国報告会での報告内容等を参考に、本学の各自の専攻が開講する必修科目として単位を認定します。学科科目としての単位認定はしません。
- ・ 但し、大学院修士課程の「特殊演習」（実技専攻1単位及び芸術学専攻2単位）については、別途レポートが課される場合があるなど、単位認定の方法が専攻により異なります。単位認定の方法について、各自で確認すること。

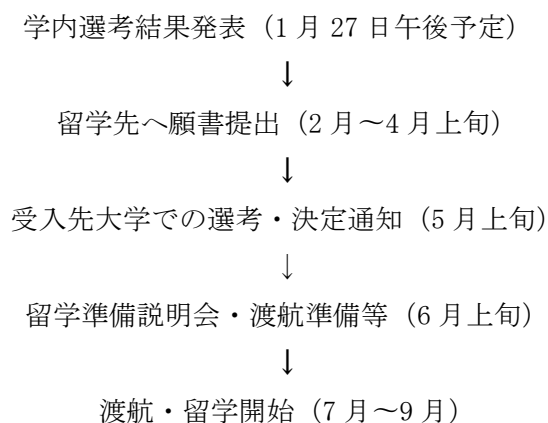
11 語学

- ・ 留学には高いレベルの語学力が要求されるため、早い段階から準備を行うこと。
（目安として、英語の場合は英検2級またはTOEIC(Listening & Reading Test)550点程度、フランス語の場合は仏語検定4級程度以上の語学力が望ましい。その他の言語については、派遣先国・大学により必要な語学レベルや使用言語が異なるため、各自で調べ準備を行うこと。）
- ・ 出願書類は英語で作成する必要があります。大学によっては語学能力証明書の提出を求められる場合があります。

1.2 派遣生内定後の注意事項

- ・ 学内選考を経て派遣生に決定しても、協定校・希望専攻へ交換留学が確定したわけではありません。本学より協定校へ申請書類を送り、審査を経て派遣が決定します。大学によっては希望専攻への受入を断られる場合もあります。
- ・ 協定校への申請書類の作成は、内定後すぐに申請書類作成を各自の責任で行うこと。インターナショナル・コーディネータがサポートしますが、作成には時間がかかります。各自スケジュール調整には十分注意してください。
- ・ 定期健康診断の結果を協定校へ送る場合があります。4月初旬に本学が行う定期健康診断の全項目を必ず受診すること。
- ・ 航空券の手配、保険加入（必須）、滞在先手配、ビザ取得など、出発のための準備は全て自分で行うこと。（事前に留学準備説明会を開催します。）
- ・ 協定校から、宿舍の斡旋について情報提供などの協力を得られます。
- ・ 大学院生は、渡航前に研究計画書を提出すること。
- ・ 定められた留学期間内に修了すること。自己都合による留学期間の短縮・延長は一切認められません。また、自己都合により定められた留学開始時期に渡航できないことが判明した場合、派遣を取り消す場合があります。
- ・ 留学中の定期レポートの提出、および帰国後の学内報告会にて報告を行うこと。
- ・ 原則として、留学する年度に卒業・修了となる学生は、その年度の卒業制作・修了作品論文等審査を受けること。

1.3 選考結果発表以降のスケジュール



1.4 その他

- ・ この制度を利用した留学は、在学期間中1度限りです。
- ・ 本交換留学制度は、大学の代表者として交流のために派遣されるものであり、個人的な留学ではありません。
- ・ 3回生時に留学を希望するデザイン科の学生は、2回生の応募時に3回生以降に選択す

る専攻を必ず決定し、当該専攻の教員と留学について相談のうえ承認（推薦状）を得ること。

- 留学を検討している学生は、インターナショナル・コーディネータ (intl-r@kcua.ac.jp) へ事前に相談することをお勧めします。
- 応募受付については、教務学生課美術教務担当 (fineart@kcua.ac.jp) までお問い合わせください。

【交換留学・交流協定校】

以下の情報は年度によって内容が変更される場合があります。

大学名	Ecole Nationale Supérieure des Arts Décoratifs 国立高等装飾美術学校(ENSAD)		
概要	18世紀フランスの文部科学省(文化庁)により設立されたフランスで最も優れた国立の美術・デザイン学校の一つ。装飾美術に携わるデザイナー、アーティストの芸術的、科学的、技術的研鑽を理念に掲げ、国内外の気鋭のデザイナーやアーティストなどプロフェッショナルが指導にあたっている。10専攻を設置し、5年間のコースで装飾美術の様々な領域において最新の技法を学ぶことができる。HP : https://www.ensad.fr/		
国/都市	フランス/パリ		
創立年	1766年	協定開始年	2010年
学期	2学期制(10~1月/2~5月) *留学期間は10~1月中旬(秋学期)		
対象学年	学部2・3回生(派遣時に学部3・4回生) 修士1回生(派遣時に修士2回生)、博士1・2回生(派遣時に博士2・3回生)		
対象専攻	全専攻	派遣人員	2名
受入専攻	Art, Animation, Graphic design, Product Design, Textile and Texture design, Fashion design, Printing image, Photography/Video, Stage design, Interior Architecture, The Master in Fashion & Materials		

大学名	Aalto University School of Arts, Design and Architecture アールト大学 芸術・デザイン・建築学部 (Aalto ARTS)		
概要	1871年にヘルシンキ芸術大学として設立。スカンジナビア最大の芸術大学として知られている。2010年、ヘルシンキ工科大学、ヘルシンキ経済大学と合併しアールト大学となる。デザイン・工芸の分野を中心に国際的に高い評価を受けている。HP : https://www.aalto.fi/		
国/都市	フィンランド/ヘルシンキ		
創立年	1871年	協定開始年	2001年
学期	2学期制(8月下旬~12月中旬/1月中旬~5月下旬) *留学期間は8月下旬~12月(秋学期)		
対象学年	修士1回生(派遣時に2回生)・博士1、2回生(派遣時に博士2、3回生)		
対象専攻	全専攻	派遣人員	1名
受入専攻	Department of Architecture, Department of Art & Media, Department of Design, Department of Film (ELO)		

大学名	NSCAD University ナスカド大学 (旧ノヴァスコシア美術デザイン大学) (NSCAD)		
概要	現代美術、現代デザインの考え方についてプロフェッショナルな意識を持ち、新しい教育を行う大学として評価を得ている。留学生を数多く受入れ国際色豊かな環境の中で社会のニーズに即応した実際的な教育を展開している。HP : https://nscad.ca/		
国/都市	カナダ/ノヴァスコシア州ハリファックス		
創立年	1887年	協定開始年	1999年
学期	2学期制 (9月～12月/1月～5月) *留学期間は9～12月 (秋学期)		
対象学年	学部2・3回生 (派遣時に学部3・4回生) 修士1回生 (派遣時に修士2回生)、博士1・2回生 (派遣時に博士2・3回生)		
対象専攻	全専攻	派遣人員	1名
受入専攻	Undergraduate Programs: Art History, Interdisciplinary Design, Ceramics, Expanded Media, Film, Fine Art, Interdisciplinary Art, Jewelry design and Metalsmithing, Photograph, Textiles/Fashion Graduate Programs: Art in Education, Fine Arts, Design		

大学名	University of Bergen, The Art Academy - Department of Art, Department of Design ベルゲン大学 美術学科、デザイン学科 (UiB)		
概要	ノルウェーの第2の都市ベルゲンに本部を置き、7つの学部を有する総合大学。多くの国際機関とも交流をもつ国際的な大学である。2017年に Faculty of Fine Art, Music and Design (KMD 学部) が作られ、美術、音楽、デザインの3学科にまたがって共同管理されている。美術学科には8つの専攻、デザイン学科には2つの専攻がある。HP : https://www.uib.no/		
国/都市	ノルウェー/ベルゲン		
創立年	1946年	協定開始年	2019年
学期	2学期制 (2～6月/8～12月) *留学期間は8～12月 (秋学期)		
対象学年	学部2・3回生 (派遣時に学部3・4回生) 修士1回生 (派遣時に修士2回生)、博士1・2回生 (派遣時に博士2・3回生)		
対象専攻	全専攻	派遣人員	1名
受入専攻	Undergraduate Programs: Department of Fine Art, Department of Design Graduate Programs: Department of Design		